

◆陸前高田市震災復興計画(素案)について～その②～

広報りくぜんたかた臨時号97号では、計画(素案)の概要をお知らせしましたが、今回は「復興のまちづくりの6つの基本方向」における、それぞれの重点目標についてお知らせします。

1. 災害に強い安全なまち

- 「海岸保全施設」「まちづくり」「ソフト対策」を組み合わせた複合対策を図ります。
- 防潮堤、国道45号、鉄道、三陸縦貫自動車道などの骨格となる社会資本整備と、まちづくりとの連動による総合的に災害に強いまちの再構築を図ります。
- 高田松原地域については、津波に強い防潮堤の整備促進を図るとともに、背後地は国営による防災メモリアル公園の設置を促進し、海と緑が織りなす松林を再生する。
- 市街地については、複数の南北方向の避難道路と東西方向の避難道路(アップロードの延伸)の整備を促進します。
- 海岸地域の低地部は、暫定的、段階的に非居住区域を設定し、高台への移転などを計画します。

2. 快適で魅力のあるまち

- 高田地区を中心とする新しい市街地は、浸水区域外に形成を図り、地盤のかさ上げなどを行ったうえで、公共・公益施設、商業ゾーン、住宅街を配置、再開発します。
- 今泉地区は、地盤のかさ上げや西側の丘陵部を開発し、歴史的な建物などの復元に配慮しながら歴史を受け継ぐ新しいまちを再生します。
- 下矢作地区、竹駒地区は、地元の意向に対応した高台移転などを計画するとともに、長部地区、米崎地区、小友地区、広田地区は、漁家の生産活動などに配慮しながら計画します。
- 学校、病院、図書館、文化施設などの公共施設は、災害時における避難、機能の保全を考慮し、高台への移転を計画し、集積を図ります。
- 公共交通環境については、道の駅、JR駅舎、バスターミナル、学校、病院、商業施設などへの利便性や快適性に配慮し、市域内の新しい交通環境や広域ネットワークの構築を図ります。
- 高台などの住宅開発地域は、文化財、地形や自然景観に配慮するとともに、エコタウンとして開発します。
- 海岸地域の低地部の土地利用は、防災性や安全性を考慮し、公園、産業地域などに利用します。

3. 市民の暮らしが安定したまち

- 高台に集積する公共施設(県立高校、県立病院、図書館など)は、緑に囲まれた「健康と教育の森ゾーン」として再生整備するとともに、公共施設周辺は、自然環境に配慮した活用を図ります。
- 市民生活や地域に密着した民間医療施設、郵便局、金融機関、商業店舗などが配置されるよう再建を支援します。
- 野球場などのスポーツ公園を整備し、合宿など市内外からの通年利用を促進します。

4. 活力あふれるまち

- 市街地内を通る新たな幹線道路の整備促進を図るとともに、商業ゾーンを形成し、都市内交通や新しい市街地のメインストリートとして魅力や賑わいを創出します。
- 長部漁港、脇ノ沢漁港、広田漁港、六ヶ浦漁港は、水産業拠点地域として漁港施設、直売施設、水産加工施設などの基盤整備や産業施設、公園の整備を促進します。
- 農地の除塩対策や農業施設、園芸研究室などの早期復旧、農業生産の効率化を目指し農地の集約化などを行うとともに、太陽光などの再生可能エネルギーを活用した新たな施設園芸団地の整備に取り組み、大規模化を促進します。
- 小友干拓地域を干潟に再生し、オートキャンプ場モビリアと連携した体験型観光拠点に再生するとともに、野外活動センター機能などの公園活用を検討します。

5. 環境にやさしいまち

- エコタウン鳴石団地のような太陽光を利用した環境共生型団地の整備を促進するとともに、再生可能エネルギーの活用により、災害時における自立的なエネルギー供給可能体制を構築します。
- 太陽光などの再生可能エネルギーを活用した産業の立地を促進するとともに、公共施設や一般家庭への普及など、環境にやさしいまちづくりの取り組みを進めます。

6. 協働で築くまち

- 高台などへの集団移転を促進し、地域のコミュニティの再生を図ります。
 - 地区コミュニティ施設は、避難所としての役割を果たす防災資材倉庫や健康センター、診療施設などを考慮し、再整備を促進します。
 - 地域の祭りを復興するため、「けんか七夕」や「動く七夕」ロードやまつり広場の整備を図ります。
- 詳しくは、復興対策局(内線181・182)まで。

宮川大助・花子さんが9月2日、竹駒コミセンで漫才を行います

吉本興業のベテラン漫才師宮川大助・花子さんが、9月2日(金)午後1時から竹駒コミセンで漫才を行います。当日は、宮川さんのほか若手の芸人が来訪します。どうぞお楽しみに。

広報りくぜんたかた

＜臨時号 100＞

【発行】

陸前高田市企画部協働推進室
平成23年8月31日

第1～3 仮庁舎代表電話：0192-54-2111

おおふなとさいがいFMで、広報りくぜんたかた臨時号の内容など、毎日本市の情報を放送しています。周波数は80.5MHzで、平日は午前9時、正午、午後3時の3回放送しています。広報と合わせてそちらも利用してください。

復興街づくりイベントに1万7千人余りが来場

陸前高田市復興街づくりイベント「街おこし夢おこし」(渡邊美樹実行委員長)が8月27日(土)、28日(日)の両日、高田小学校を会場に行われ、2日間で約1万7千500人が来場しました。

このイベントには、市内で被災した店舗など75店のほか、全国から有名グルメ店27店が出店。被災した店舗の営業再開を待ち望んでいた人々が長蛇の列をなし、懐かしい味に笑みを浮かべていました。

また、初日はステージにおいて米崎小学校児童による「重倉太鼓」がオープニングを飾り、午後には市長ほか9人が「陸前高田サミット～みんなで描く10年後の地図～」と題して、将来のビジョンについて意見を交わしました。さらに、スペシャルライブとして、川嶋あいさんが、ヒット曲を披露したほか、白井貴子さんが作詞作曲した「陸前高田松の花音頭」を発表。夕方には、夢明かりの点灯や花火の打ち上げで初日を締めくくりました。

2日目は、全国太鼓フェスティバルを彷彿とさせる腕すぐりの太鼓団体の演奏や、高田高校の文化祭も併せて開催され生徒による合唱や吹奏楽部の演奏などが行われました。また、小柳ルミ子さんがステージの最後を飾り、イベントは成功裏に終了しました。



2日目のステージを盛り上げた米上太鼓

◆震災の影響で4カ月越しの開校式～新生矢作小学校が歴史の1ページを切り開く～

矢作小学校(佐藤和也校長、児童77人)では、震災の影響で延期していた開校式を8月27日(土)に実施し、新しい矢作小学校の門出を祝いました。

式辞を述べた戸羽市長は「厳しい体験を乗り越えた皆さんには、10年後、20年後の陸前高田市の復興を支える人材になっていただきたい」とあいさつ。

また、佐藤校長は「震災の混乱の中での統合で、我が校は産声を挙げた赤子のようなだが、地域に根差し共に歩み続ける学校を目指していきたい」と決意を述べました。

さらに、児童を代表して6年の鈴木雄斗君が「喜びの言葉」を述べ、「新しい校歌には、3つの川が出てきますが、はじめは小さな川でも、やがて1つになって海に向かいます。学校の歴史の1ページに輝かしい名を残せるようにがんばります」と力強く抱負を述べました。



金賢治教育次長が佐藤校長と児童会長の村上大晟君(6年)に新しい校旗を授与

◆緊急雇用者登録支援事業「登録面接会」開催のお知らせ

市では、下表のとおり登録面接会を開催します。

日時	相談会場
9月2日(金) 午前9時30分～午後2時	滝の里地区仮設住宅 集会所
9月3日(土) 午後1時～午後4時	高田自動車学校 ロビー
9月6日(火) 午後1時～午後4時	旧広田水産高校仮設住宅 集会所
9月7日(水) 午前9時30分～午後2時	米崎コミセン
9月8日(木) 午前9時30分～午後2時	第一中学校仮設住宅 集会所
9月9日(金) 午前9時30分～午前11時30分	モビリア センターハウス

▽内容 求職者の登録面接(職種や希望条件などの相談)、事業者の求人登録(情報収集)等

※仕事に就いていない人、迷っている人、今後の不安など、何でも相談してください。

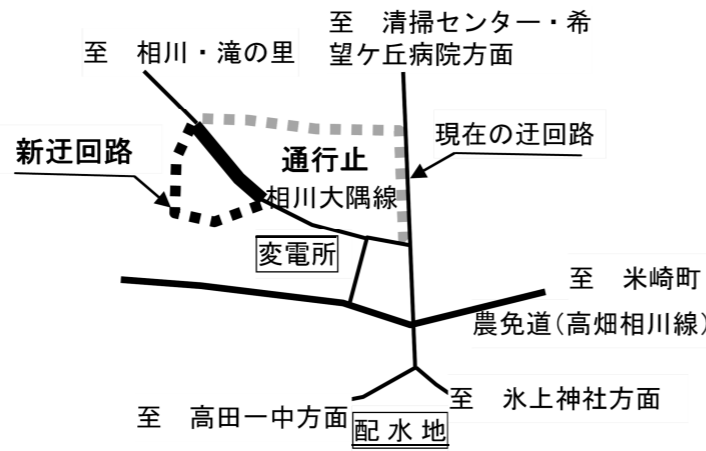
詳しくは、オフィス小川(☎080-2820-7920、担当:吉田司)まで。

◆市道相川大隅線(高田町字大隅地内)の迂回路変更のお知らせ

市道相川大隅線(大隅地内)について、三陸縦貫自動車道の工事のため、平成24年3月31日まで全面通行止めとしていますが、下記期日より、迂回路が変更になります。(右図参照)

ご不便をお掛けいたしますが、9月10日(土)以降は新しい迂回路を利用してください。

※それ以降は、現在の迂回路は利用できません。詳しくは、建設課道路河川係(内線251)まで。



◆岩手労働局 就職支援ナビゲーター出張相談のお知らせ

岩手労働局では、下表のとおり就職支援に関する出張相談を開催します。

期日	時間	相談会場	期日	時間	相談会場
9月5日(月)	午前11時～午後2時	第一中仮設	9月8日(木)	午前11時～午後2時	サンビレッジ高田
9月6日(火)		矢作中仮設			商工会仮事務所
9月7日(水)		広田コミセン(広小)			二日市第二仮設団地
		米崎コミセン			滝の里工業団地仮設
		モビリア			

▽内容 就職相談(求職の受け付け・職業相談)、求人情報の検索・提供、雇用調整助成金制度の周知、雇用保険失業給付手続方法の周知、管轄ハローワークとの連携、訓練・生活支援給付金の案内、各種技能講習修了証の再交付申込方法の周知など

詳しくは、岩手労働局職業安定部職業安定課(☎019-604-3203)まで。

◆岩手県に届いた支援物資を配布します

県では、仮設住宅入居者や在宅避難者を対象に、衣類や日用品などの支援物資を無償配布します。

▽配布日時・場所(会場が学校の場合、校庭で実施)

月日	時間	会場	月日	時間	会場
9月3日(土)	午前10時～正午	第一中学校	9月23日(金)	午後2時～4時	長部小学校
	午後2時～4時	米崎小学校			横田小学校
9月15日(木)	午後2時～4時	モビリア	10月2日(日)	午前10時～正午	横田小学校
9月23日(金)	午前10時～正午	竹駒小学校		午後2時～4時	広田小学校

※1. 雨天の場合は中止することがありますので、ご了承願います。

※2. 支援物資を入れるための袋などを持参してください。

※3. 不審な行動をとる人がいる場合は、身分証明書などの提示を求める場合があります。

※4. 自家用車で来場する際は、付近の駐車場に駐車するなど、交通の妨げにならないよう注意願います。

◆岩手県医師会高田診療所の診療日程について

岩手県医師会では、第一中学校体育館西隣で下表のとおり診療を行います。

診療日時	診療科	診療日時	診療科
9月1日(木) 午後3時～6時	内科、形成外科、小児科、泌尿器科	9月10日(土) 午後3時～6時	内科、外科、小児科、泌尿器科
9月3日(土) 午後3時～6時	内科、外科、小児科	9月11日(日) 午前11時～午後4時	内科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科
9月4日(日) 午前11時～午後4時	内科、外科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、婦人科	9月14日(水) 午後3時～6時	小児科、泌尿器科
9月7日(水) 午後3時～6時	外科、小児科	9月15日(木) 午後3時～6時	内科、外科
9月8日(木) 午後3時～6時	内科、小児科		

※診療科は、日によって異なります。また、都合で変更になる場合がありますのでご了承ください。

詳しくは、同診療所(☎53-2110)まで。※診療日のみ通話可能

◆今泉婦人会総会を開催

▽日時 9月3日(土)午前9時30分理事会、午前10時総会

▽場所 滝の里仮設住宅集会所

◆大船渡地区被災者相談支援センターから～専門家による無料相談のお知らせ～

県では、被災者の生活再建のため、大船渡地区合同庁舎に「被災者相談支援センター」を設置しています。平日は各分野の専門家が、日替わりで無料相談に応じていますので、利用してください。

相談したい内容(例)

- 災害復興住宅融資の融資要件や返済額について知りたい。
- 実家が被災したが、親が高齢の場合に融資を受ける方法がないか。
- 現在、機構の融資を返済中だが、収入が減少し返済が厳しい。

相談先

住宅金融支援機構

- 津波で父親が死亡した。どのような支援が受けられるか。
- 建築中の自宅が流された。これまで支払った代金を返してほしい。
- 両親が津波で行方不明になった。相続の手続きはどうすればいいか。

弁護士

- 土地や建物を売却したいが、どのような準備が必要か。
- 自宅が亡くなった祖父の名義のままだが、どうしたらいいか。
- 会社の代表者が津波で亡くなった。どのような手続きが必要か。

司法書士

- 今後の耐震対策は、何から始めればいいのか。
- 自宅の壁などにひび割れがあるが、住んでも大丈夫か。
- 自宅が被災し一部損壊した。補強や修繕をすれば住めるのか。

建築士

- 倒壊、流失した建物の登記手続きをどうしたらいいか。
- 土地の位置、隣地境界が分からないときはどうしたらいいか。
- 農地などを造成して家を建てたい。どのような手続きが必要か。

土地家屋調査士

- 津波で家や車が流されると、税金が戻ってくると聞いたがいかかがか。
- 工場が津波で流された。商品などの損失の申告はどうしたらいいか。
- 被災して家族が亡くなった。相続税の申告は必要か。

税理士

▽9月の相談日程

日	月	火	水	木	金	土
				1 司法書士	2※ 建築士	3
4	5 土地家屋調査士	6 税理士	7 弁護士	8 司法書士	9 建築士	10
11	12 土地家屋調査士	13 税理士	14 弁護士	15 司法書士	16※ 建築士	17
18	19	20 税理士	21 司法書士	22 弁護士	23	24
25	26 土地家屋調査士	27 税理士	28 弁護士	29 司法書士	30※ 建築士	

※は「住宅支援機構」相談員の対応日

詳しくは、同センター(☎27-9911)まで。

◆復興マイカー点検を実施

岩手県自動車整備振興会青年部では、自家用車の無料点検を行います。大規模な作業や部品交換を伴う作業はできませんが、整備士の目による点検で皆さんの車の状態を把握するとともに、適切なアドバイスを伝え、安心快適に自動車を使用していただくことを目的としています。

▽日時 9月3日(土)午前9時～正午

▽会場 第一中学校校庭

◆司法書士巡回無料相談について

司法書士会では、週末に市内を巡回し、「無料相談」を実施します。相談料は無料で、予約は不要です。

月日	時間	場所
9月3日(土)	9:30～12:00	横田コミセン
	13:30～16:00	米崎コミセン
9月10日(土)	9:30～12:00	横田コミセン

▽司法書士無料電話相談 平日の午前10時から午後1時に受け付け(☎0120-823-815)